

論理的思考力や問題解決能力を養う、2人プレイの対戦型ゲーム 「8色のロジック シークレット・コードゲーム」が登場 10月下旬より、全国のボーネルンドショップで発売開始

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、7歳以上を対象とした、論理的思考力を養う対戦型ゲーム「8色のロジック シークレット・コードゲーム」を、10月下旬より、全国のボーネルンドショップおよびボーネルンドオンラインショップで発売いたします。

論理的思考で4つのペグの位置と色を導く、親子で楽しめる2人プレイの対戦型ゲームが登場



- 商品名: 8色のロジック
シークレット・コードゲーム
- 対象年齢: 7歳頃～
- 価格: 2,800円+税
- メーカー: ケルチェッティ社

現在、学校教育において、論理的思考力や問題解決能力の育成が重要視され、2020年度からは小学校でプログラミングが必修となりました。8色のロジック シークレット・コードゲームは、あそびの中で楽しみながらそうした力を伸ばすことができます。おとなも思わず夢中になるおもしろさで、これから寒くなり、子どもの冬休みを迎えるなか、家族一緒に自宅で過ごす機会にぴったりのゲームです。

8色のロジック シークレット・コードゲームは、白・黄・橙・赤・紫・青・緑・黒の8色のペグの中から、出題者が選んだ4つのペグの位置と色を回答者が当てる、2人プレイの対戦型ゲームです。「いずれかのペグの色だけ合っている」「いずれかのペグの位置・色がともに合っている」という2種類のヒントから、出題されたペグの位置と色を絞り込み正解を導きます。一方の出題者は、回答者が解読に至るまでにかかった回答数の分のポイントを得ます。対戦に勝利するには、少ない回数で正解することが重要です。このため、ヒントをもとに情報を整理して回答を導く中で、論理的思考力や問題解決能力が養われます。

ゲームシートには基本ルールの4列のペグが並べられる「初級編」と、レベルアップして5列のペグに挑戦できる「上級編」の2種類を同梱しているので、子どものレベルに合わせて楽しむことができます。

【 シークレット・コードゲームの遊び方 】

- ① 出題者は、8色のペグから4つを選び、回答者からは見えない「シークレット・コードエリア」に並べます。同じ色を複数選んでもOKです。
- ② 回答者は、出題者が選んだ4つのペグの位置・色を考え、「回答エリア」に予想したペグを並べます。
- ③ 出題者は、回答者の予想を見て、ヒントエリアに白・黒のペグを使ったヒントを出します。白のペグは、「位置は違うが、色は合っているペグが1つある」ことを、黒のペグは、「位置も色も合っているペグが1つある」ことを意味します。

- ④ 回答者は得たヒントをもとに、出題者のペグを絞っていきます。②～③を繰り返し、全 10 回目の回答までに、全てのペグの位置・色を当てることができれば解読成功です。出題者は、回答者が解読に至るまでにかかった回答数の分、ポイントを得ます。(10 回目の回答でも正解が出なかった場合は、10 ポイントを得ます。)回答者は早く正解を導くほど、出題者のポイントを低くおさえることができます。
- ⑤ 出題者と回答者を交代して、同じように①～④の工程で遊びます。ゲームが終了した段階で、獲得ポイントの高い方が勝者となります。

**「ボーンランド ウィンターフェア」を 10 月 30 日より開催
お孫さんの写真を提示で、全商品 10%OFF！シニア向けの「孫ギフト応援割引」を実施**

ボーンランドでは2020年10月30日(金)～2021年1月24日(日)の間、「ボーンランド ウィンターフェア」を開催します。加えて、11月11日(水)～12月25日(金)の間の平日、期間限定で、お孫さんの写真を店頭でご提示された方を対象に、全商品を10%割引の価格で購入できる※1「孫ギフト応援割引」のサービスを、一部を除く全国のボーンランドショップ※2で実施します。

「孫ギフト応援割引」は、店頭でお孫さんの写真をご提示いただくことで、店内にある商品を、期間中何度でも、定価より10%割引した価格で購入できるサービスです。

近年、孫へのプレゼントに何を選べばよいのか、またプレゼントを贈ってよいかと悩む祖父母からの相談が増えています。加えて今年は、新型コロナウイルス感染予防のため直接会う機会が減少し、ますますお孫さんの近況や興味・関心が掴みづらくなっています。こうした状況でも、より一人ひとりにぴったりのプレゼント選びをサポートできればという思いから、お孫さんの個性や好み、エピソードに沿ってご提案できるよう、写真をご提示いただく仕組みとしました。

また今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、商品選びについて店頭でお尋ねいただくことが難しい状況を踏まえ、感染拡大防止を徹底しつつ遊具選びのご提案ができるよう、以下の施策も展開いたします。

● 動画での商品紹介

ボーンランドショップのインストラクターが、あそび道具のポイントや遊び方を紹介する動画を店頭で表示。店員に相談しにくいと感じる方にも、デモンストレーションの様子など、実際の使用感の参考になる情報をご提供します。



● 「電話コンシェルジュ」の設置

10月30日(金)～12月31日(木)の平日10:00～15:00の間、あそび道具選びを電話でご相談いただける「電話コンシェルジュ」サービスを実施します。長時間の外出や店頭での相談が憚られる方が、事前に商品を選定してからご購入いただけます。



● 感染症対策を施した「ギフト相談コーナー」を、一部店舗に設置

2020年11月11日(水)～2021年1月24日(日)の間、ボーンランド本店(原宿)、札幌・大通り店、松坂屋名古屋店、大丸心齋橋店の4店舗では、アクリル板の仕切りを立てた、あそび道具選びのご相談ができるコーナーを設置します。直接じっくり話を聞いてあそび道具を吟味したい祖父母の方のニーズに応え、会話による感染リスクを軽減しながら、お孫さんにぴったりの贈り物選びをサポートいたします。

※1 ウィンターフェア企画特別価格商品および書籍商品に関しましては、「孫ギフト応援割引」の対象外となります。
また、百貨店優待、そのほか割引サービスとの併用はできません。

※2 銀座三越店、江別蔦屋書店、名古屋みなと蔦屋書店をはじめとする全国のコーナー・パートナー店舗は対象外となります。

【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 75 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では全国 20 ヶ所、年間約 277 万人、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室

担当：村上

TEL：03-5785-0860、080-5901-3591

e-mail：public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド

TEL：0120-358-518(月～金 10:00～17:00)